



# 守口ロータリークラブ 週報 No.44



ダメ・ゼッタイ「薬物乱用防止教室」無事  
終了の挨拶をする川村社会奉仕委員長

## 6月は「ロータリー親睦活動月間」です

本日のランチタイムのピアノ演奏曲目

1. キサス・キサス・キサス (ラテン) 2. ベサメ・ムーチョ (ラテン) 3. ウェーブ (ラテン)

本日例会 2006年6月21日

第2218回)

フィリピン訪問 報告」

例会担当 : 国際奉仕委員会

次回例会 2006年6月28日

(第2219回)

退任挨拶」

理事 役員

例会担当 : 会長 幹事

### 出席報告

| 例会日   | 出席 | 欠席 | 出席率                       |
|-------|----|----|---------------------------|
| 6月14日 | 26 | 16 | 57.78% (58名中13名免除)        |
| 5月24日 | 34 |    | 免除会員出席4名メイクアップ5名 (75.55%) |

### 前回例会 2217回) 6/14の主な内容

#### ◎ ゲスト紹介

白井 寛治氏 (守口市門真市消防組合消防本部次長)  
大川 正敏氏 ( 〃 総務課長)

#### ◎ ビジター紹介

富永 良太氏 (門真RC)

#### ◎ 会長の時間

「秋田県藤里町の小学1年、  
米山豪憲君殺害事件で」

副会長 疋田 茂雄  
秋田県藤里町の小学1年、米山豪憲君殺害事件で新聞、テレビとマスコミ報道が盛んですが、先だっては、子供をビルの上から投げ落とししたり、親の虐待事件、

飽食の時代に子供が餓死したりと、よくもまあ、毎日毎日事件があるなあと驚きで一杯です。

10日程前、産経新聞に、「あっちの壁 こっちの壁」という、解剖学者 養老 孟司さんのコラムが載っていました。今の子供は実験室で食事と水をたっぷり与えられ、それ以外経験したことのないネズミと同じだ。このネズミは自発性もないし、尻尾を捕まれてぶら下げられても逃げようとしません。

ところが、野生のネズミは尻尾を捕まれた瞬間にヒューと逃げます。今の子供たちもこれと同じで、自発性はほとんど見られず、逃げることも知らない。

そこで犯罪の犠牲になる子供が出てくる。ぼくらが小学生のころは、不審者が来たらみんな逃げていましたよ。... ..云々。

犯人の腕や手を噛むとか、なんらかの反抗を示す様な野生的な部分があつていいのでは?と、あどけない、無邪気な、可愛い写真を見ると改めて思います。

■ 会 長: 三 浦 俊 造

■ 幹 事: 篠 崎 満 信

■ 広報雑誌・会報委員長: 田 代 精 作

■ 例 会 場: 守口ロイヤルパインズホテル 守口市河原町10-5

TEL (06) 6994-1111 (代表) 〒570-0038

■ 事 務 所: 守口市寺内町2-7-3 サンキュービル2F 209号室 〒570-0056

TEL (06) 6994-0010 FAX (06) 6994-0009

■ メールアドレス: mrcisc@mti.biglobe.ne.jp

■ 例 会 日: 毎週水曜日 12時30分～13時30分

**卓話 記念基金について**

記念基金管理委員長  
多田 正司

記念基金管理委員会というのは、今から26年ほど前、1980年守口ロータリークラブ創立20周年をやる年に、式典の計画がすすめられていたわけです。

時の会長は、今は亡くなられた、伊藤パスト会長でありました。そして式典の実行委員長を務めておられましたのが現会員の天野さんのお父様であります、天野パスト会長から多額の寄付がなされました。

これは20周年を記念して、何か事業をやろうではないか、これは式典も含めての話なのですが、そのために資金がいる、この中で新たな事業を起そうと、この原資にでもしていただければと、ということで多額の寄付をいただいたわけであります。

そこで当時の実行委員会では、せっかくの多額の寄付を頂いたのだから、このお金を基にして、核にして、何かそこで、皆さんのご協力を得て、しっかりした事業資金というものを、作ったらどうか、こういう機運が持ちあげてきたわけです。

それでこの基金を基にして、これを運用することによって、運用から得られる資金で地域の奉仕に役立てようと、こういう事であったようであります。

これとは別に、もうひとつは、皆さんよくご存知のフィリピンの医療活動の話が持ち上がりまして、これは記念基金管理委員会とは全く別な事業でありまして、当時、吉井会員さんという方がおられまして、この方はフィリピンで大変な戦争の苦労をされた、その折に戦友の多くの方々を亡くされた、その遺骨の収集のためにフィリピンにいらっしゃった、そこで現地の方々の医療施設の不備と、大変な困難の中で皆さん病苦に苦しめられている、これを見て、せめて当時大変迷惑をかけてたということで、現地の方々に個人的に医療活動をなされた、それを守口ロータリークラブのクラブの事業活動として、これを立ち上げよう、こういう二本の大きな、記念事業というものが、その時に立ち上がったわけです。

こう言う事で集められた資金を平時の平年度ではできない奉仕事業に役立ててゆこう、というのが当時の皆さん方の意向であったわけであります。

その後、その趣意書、並びに実行具体案が作成される、それを年次総会を経て、実行の運びとなってきたわけであります。

この基金をどういうふうを集めるか、まず一番最初には、募金の目標を1000万円と定められたわけです。これを運用されることによって得たお金を、地域の事業に役立てよう、今は金利が「0.0いくら」という時代ですので、全く考えられないのですが、当時は3%とか4%というような時代でありまして、単純に計算して、1000万の基金を集めれば、そこから3~4万のお金が生まれてくる、これを役立てる、そして基金は20年続けられたわけでありまして、これが1000万になり2000万になり3000万になる、こういうことで多額のお金が集まってきたということであります。



(写真説明)

1982.4.7

育英奨学生第一期生  
証書及び奨学金授与  
(30周年記念誌より)

それではこの1000万をどうして集めるかということになったわけです。これは20周年記念の行事をするということで、その前から、いくらか積み立てがあったようです、この中から100万円をこの事業資金にあててもらおうということが、一つ、それから会員の篤志のよる寄付をお願いする、これは一口5万円ということで、会員一人に対して5万円ずつをお願いしようと、これは後に新入会員には入会の折に、この記念基金に対してのご寄付を任意ではありますが、一口5万円ということで、これが2000年くらいまで続けられたと思います。

それからニコニコ箱に集まるお金、この中から年間20%をこの事業資金のほうに移してゆこうではないか、今ですね、私も過去、次年度の会計の予算案などを作るときに、ニコニコ箱に集まるお金が大体、300万円くらいあるだろう、現在では200万さけるんですかね。当時300万を超えるニコニコが集まったわけです。

ですから300万の20%で60万ということで、これを事業資金の中に入れてゆく、こういうことで長い間積み立てておられたということであります。

それで1980年のときにこの計画が立案され、おそらく秋の頃でなかったかと思うんです。それで1000万を集めるのは翌年6月30日までこれまでに1000万を集めようということで、皆さんの大変熱い心意気でスタートしたわけでありす。これが予定の6月30日よりずっと前に1200万のお金が集まった、大変な先輩の方々のご努力が、ここから伺えるわけですが、集めてきたお金を、第一次計画として、守口市内の高校生に入学するときに、一人に対して一年間に10万円を奨学資金として与えるということになったわけでありす。



(写真説明) 1995.4.5 1995.8.23  
第14期生育英奨学生に証書及び奨学金授与  
(40周年記念誌より)

ここに資料の中に「第一次活動として」とあります。ですからまだまだ、これを発展的に事業活動を広げてゆくという意気込みもあったようでありすし、これを将来は、財団法人として立ち上げようではということまで予定としてはあったようでありす。しかしながらこれは、日の目を見ずに現在に至っています。

こういうことで、多額のお金が集まった、これを管理する委員会がいるではないかということから、記念基金管理委員会というものが出来上がったわけす。

これは特別な委員会でありまして、通常委員会を構成する場合には、会長が任命されて、理事会で承認される、という手続きを得るわけですが、この委員会の委員長は全く独立した委員会という立場を永年10数年間取ってきたという経緯があります。

これは事の性格上仕方が無かったのだらうと思うんですが、いわば治外法権の委員会でありまして、委員長が5年6年、7年8年連続して委員長を勤める、そして委員長の選任は互選によって、その委員会で決めてゆくような歴史もありました。非常に権限の強い独特の委員会であったともいえるように思います。

こういうことで高額の寄付を申し出る方が相次いだわけす。

この金額によって、寄付をされた方に記念として、メダルが授与されたようでありす、

その中で一番、最高額は300万というお金を寄付されておられます。この方はお亡くなりになりましたけれども、西宮会員さん、この方が300万を寄付されています。この方にはダイヤモンド入りのメダルが贈られ、それから200万の寄付をされた方、これは一名、天野会員さんのお父さんであります。

ルビーのメダルが贈られ、それから100万円の寄付をされた方には金のメダル、この方は3名いらっしゃいました、荒井さん、田代さん、亀山さん、それから50万円銀メダル、これは11名いました。30万円が銅メダル30名、そして寄付を入会されたあとも寄付を続けられた方が、こういう形で50万・30万、この50万30万という方は、現在現役の会員さんの中でも大勢いらっしゃると思います。

このようにして、かつての守口ロータリークラブの先輩会員さんの熱い志と高い情熱で、このお金を今日作ってこられたということでありす。

現在2300万ほどの基金が、この管理委員会にありますけれども、私は、この先輩ロータリアンの高い志と熱い熱意を、先輩の遺産として、これを管理して、そしてその志を活かす使い道というものを、真剣に考えて、運営していかなければ、ならないのではなかろうかと思ひます。

(録音テープより収録)

#### 創立20周年記念誌より転載



事業委員長 高須桂造

1981年10月第一例会において20周年記念事業の費用の一部にと、天野会員から「ニコニコ箱」に多額の寄付のあったことを聞いた荒井事業副委員長は直感的に神の啓示であるかの如きひらめきを感じました。

これを地域社会奉仕基金名義の預金通帳のお始め欄に記入されたものと想定し、全会員に呼びかけ善意の寄付を募り、これを積み立てて一定の金額に達した時、その運用によって生み出される資金により、平年度では実行出来難い奉仕事業に役立てるのではないかの発想を画き、幹部委員長会議で採択され、問題は何を行うかが成否の鍵となる点に鑑み、事業委員会の許で検討を加えることとなりました。

(途中 省略)

この度の記念事業は、水面に投じた小石によって生じる波紋が広がるように月日と共に継続、拡大すると同時に「小さく生んで、大きく育てる」の諺の如く、内容の充実が次第に進むよう期待されるものである。

(1981年3月25日)

**幹事報告** (菊田 芳副幹事)

地区よりジャワ島地震災害に対する義援金のお願い。

ロータリークラブの創立記念例会への出席のお願い

日時：6月17日(土) pm18:30～

場所：守口ロイヤルパインズホテル

会費：5,000円

事業報告書の期限本日迄です。

熊澤会員より中国旅行で購入されましたDVDをご覧になりたい方は、事務局に置いてあります。

**委員会報告**

● 社会奉仕委員会 (川村委員長)

【薬物乱用防止教室実施の報告】

日時：6月12日(月)

場所：守口市立大久保中学校

対象：中学1年・2年＝302名

**◇ 創立45周年記念事業**

守口市門真市消防組合消防本部へ当クラブ創立45周年記念として【AEDトレーナー・CPR訓練人形】を寄贈しました



【次長 白井寛治様より御礼のご挨拶】

守口RCの皆様には消防行政の各般に亘りましてご支援ご協力をいただきまして誠に有難うございます。

本日は、高価なAEDの訓練セットを3セット寄贈していただきまして有難うございます。丁寧に大事に使わせて頂きます。又、市民の救命活動に活用させていただきます。守口RCに於きましては、3救運動(救急・救護・救命)活動の講習会を積極的に実施されておられると聞いております。時宜に叶った非常に重要な行動だろうと考えております。どうも有難うございました。

◇◇◇第4回新理事会◇◇◇

日時：6月14日(水) 13:30～14:30

場所：3F「松月の間」出席者14名

議題：1) 例会場のレイアウトについて  
2) ホームページ予算について

**ダメ・ゼッタイ**

**「薬物乱用防止教室」**

**大久保中学校で実施**



社会奉仕委員会では、6月12日守口市立大久保中学校において、ダメゼッタイ「薬物乱用防止教室」を実施しました。

この事業は今年初めての事業で、大阪府健康福祉部薬務課や財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター、学校長や先生方、PTA父兄、守口保護士会の団体等のご協力のもとに1、2年生302名を対象に実施されました。

当日は、一年生、二年生全員が正規の授業として、一日「薬物乱用防止教室」に参加していただきました。

午前8時40分より、薬物乱用防止のキャンペーン用のキャラバンカーを校庭内に設置、ここでは、麻薬、覚醒剤の実物やパネル、人体に及ぼす脅威などを見学学習しました。

また音楽室では喫煙の恐ろしさをビデオで見る学習をしました。

午後2時すぎから、参加者全員が体育館に集まり、元麻薬取締り捜査官による講演を実施した後、生徒代表7名による「薬物乱用防止」に対する、力強い生徒宣言の発表をしていただきました。生徒は真剣に取り組む、多くの質問をするなど実施して良かったと思いました。

(川村社会奉仕委員長)

**ニコニコBOX**

**S・A・A**

山田 会員 久しぶりに例会出席させて頂きました。

川村 会員 ○薬物乱用防止教室無事終了致しました。ご協力に感謝します。  
○本日、守口市門真市消防署本部より白井次長、大川総務課長をお迎えして。

須山・中島会員 熊澤先生に中国のDVDを拝見させて頂き、スケールの大きさに感動し、お国がらの発展に目を見張りました。

中島・谷口・他谷会員 山田会員の例会出席を喜んで。  
佐治 会員 連続欠席申し訳ありませんでした。

6/14結婚・誕生ニコニコBOX累計  
1,262,000円

**四つのテスト**

●言行はこれに照らしてから ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか